

出会うことで人が動き出し、ともに未来を変える
～穏やかなエンディングを～

第24回布施緩和ケア研修会

緩和ケア 研修会

司会進行



布施医師会緩和ケア担当理事
かわべクリニック院長

川邊正和



東大阪プロジェクト (HOPE) 代表

福村雄一 (司法書士)

講演：緩和ケアで精神障害の患者に
どう対応するか



精神科医/精神腫瘍医
大阪国際がんセンター
心療・緩和科(精神腫瘍科)部長

和田信先生

精神科医として出発し、がん患者の精神的苦痛と精神症状の診療に携わるようになり、現在に至る。京都大学医学部卒業。京都大学附属病院精神科神経科、ミュンヘン工科大学精神科(ドイツ)、阪本病院(東大阪市)等を経て、現在大阪国際がんセンター勤務。日本サイコオンコロジー学会理事・緩和ケアチーム委員長、日本がん治療認定医機構教育委員、日本がん治療学会ガイドライン委員会制吐薬適正使用ガイドライン改訂委員会委員、日本精神病理学会編集委員、日本スピリチュアルケア学会編集委員、WPA(World Psychiatric Association) Member of Section Clinical Psychopathology(世界精神医学会臨床精神病理学委員会委員)、日独文化研究所理事、他学会役職多数

講演：精神疾患を持つ人への明日から
活用できるスキル



精神科認定看護師/WRAPファシリテーター
/FamilyWorkPractitioner
訪問看護ステーションみのり統括所長

小瀬古伸幸先生

1977年生まれ。勉強が嫌いで中学卒業後はアルバイト生活へ。しかし、高校に行っている友人の楽しそうな姿を見て2年遅れて定時制高校に入学。高校在学中に知り合いの勧めで大阪の精神科病院に就職。高校卒業後に准看護師、後に正看護師へ。2012年精神科認定看護師を取得し、専門職としての奥深さにハマリ猛勉強を始める！2014年から精神科訪問看護に携わるようになり、2019年8月には「精神疾患をもつ人を、病院でない所で支援するときにはまず読む本」を医学書院より出版する。現在は、医療保険に頼らないメンタルヘルスを展開したいという思いがあり、実践はもちろん、教育や研究、講演、執筆活動など幅広く日夜活動している。

参加費 無料

定員200名

対象：在宅医療に関わる職種であれば
どなたでも参加いただけます

日時

2021年3月27日(土)

18:00~20:00

会場

オンライン
(Zoom)

URL・ID・パスコードは参加申込後
(事前登録後)にお知らせいたします

テーマ

緩和ケア

×

そのひとらしさ

×

存在

主催：一般社団法人 布施医師会

参加申込書

「第24回布施緩和ケア研修会」

参加を希望される方は、令和3年3月21日までに
QRコードまたはFAXでお申し込みください。



▼参加申込URL

<https://17auto.biz/fuseishikai/registp.php?pid=2>



06-6721-5838

ふりがな	
お名前	
メールアドレス(必須)	
連絡先	
勤務先(地域)	
職種	



【精神疾患をもつ人を、病院でない所で支援するときこそまず読む本
“横綱級”困難ケースにしないための技と型】小瀬古伸幸(著)

医学書院より発売中(Amazon精神医学部門ベストセラー1位)



お問い合わせ：布施医師会 06-6721-1919